



出展者説明会 Exhibitor Briefing

開催日: 2015年12月09日

と き: 13:30 ~ 15:00

ところ: インテックス大阪 国際会議ホール

Date: 9th December, 2015

Time: 13:30 pm to 15:00 pm

Location: INTEX OSAKA

International Conference Hall



12月9日、「JIAM 2016 OSAKA 出展者説明会」をインテックス大阪・国際会議ホールにて開催させていただきました。当日は60余社、約100名のご出席を賜りました。多数のご参加、誠にありがとうございました。



主催者挨拶：近藤 章吾 JIAM 2016 実行委員長

Opening address: Mr. Shogo Kondo - Chairman, JIAM 2016 Executive Committee



本日はご多用中のところ、JIAM 2016 の出展者説明会にご参集いただき、誠にありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

さて、ここインテック大阪で開催されます「**JIAM 2016 OSAKA**」も、その開催まであと 118 日、4 ヶ月足らずに迫り、本日の出展者説明会にあたり一言ご挨拶をさせていただきます。

JIAM 2016 は、第 11 回目の JIAM になります。その間、約 30 年に亘って、縫製機械工業を取り巻く環境も大きく

変化してきました。縫製産地は何度も移動し、それぞれの国で展示会も開催されるようになりました。しかし、多くの展示会は、従来機種の出展が主な内容で、新製品や世界初の商品の展示はほとんどありません。

新製品開発で世界をリードしているのは日本メーカーであります。その日本メーカーが、アベノミクスの経済優遇政策の支援を受けております。

「JIAM 2016 のテーマはイノベーション」です。

縫製業にとっての生産改革のブレークスルーを目指して、各種新製品開発に取り組み、満を持してそれらを発表するのが、JIAM 2016 になります。

JIAM 2016 は、日本メーカーの底力を世界に向けて情報発信するまたとない場になる事でしょう。どうぞ、革新的な新商品の開発と出展をよろしくお願い申し上げます。その事は日本の縫製機械産業の実力を世界に向けて示す事になり JIAM ブランドを高め、次の JIAM に向けても、必ずいい方向に向かう事になると思います。

この機会を利用して、皆様の会社様の御社業の発展にお役に立つように全力を尽くたく存じます。

すでに、来場者誘致を積極的に展開しており、中国や東南アジア諸国、そして欧州の衣料製造協会への働きかけを行っております。もちろん、国内の来場誘致も官公庁や関係各団体へご協力をお願いし、国内メディアの方々と密接に連携を図り、広範な広報に努めて参ります。

前回 VISA 発給の遅延で来場できなかった問題を踏まえ、申請に必要なインビテーション（招待状）をすでに JIAM・HP の英文・中文サイトに掲示しており、ダウンロードしていただけます。また、可能な限り早く発給していただけるよう関係官庁をお願いをさせていただき便宜を図る所存ですが、ホテル事情もご勘案いただき、できる限り早く申請していただくようお客様へご案内いただければ幸いです。

最後になりますが、本日お集まりの出展者各位、メディアの皆様におかれましても、お一人でも多くの皆様のご来場に向けて「JIAM 2016 OSAKA」の PR のほど、何卒ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上、簡単ですがご挨拶とさせていただきます。(要旨)



開催概要並びに進捗説明

＜JIAM デスク メサゴ・メッセフランクフルト(株) セールスマネジャー 宮島 利明＞



次に、配布資料に基づき、JIAM デスクから開催概要並びに進捗、フロアプラン(会場小間割り)、各号館の出展品目と出展傾向に加え、セミナーやテーマゾーンなどの主催者自主企画、プリント&ファッションゾーンやホームソーイングゾーンを新たに設けた JIAM 2016 OSAKA の会場構成、そして出展申込状況についてご説明させていただきました。

なお、12月8日現在の出展状況は次の通りです。

- 開催規模：1,230 小間（見込）
- 出展申込企業数：203 社（国内 146 社・海外 57 社）



◆出展マニュアル他の説明

<JIAM デスク メサゴ・メッセフランクフルト(株) 統轄マネジャー 坂東奈美子>



続いて、出展マニュアルについてご説明を差し上げました。総合日程、搬入・搬出要領、装飾規定、電気設備工事、エアー・ボイラー、給排水工事、輸送などについて、当該業者の紹介と共に、出展者の皆様にとって必要な情報をお伝えしました。

そして、今回新たに設けました「オンライン出展者検索ページ」についてご紹介し、出展の見どころなどへのアクセスや入力方法についてご説明しました。また、招待状・ポスター、来場者データ管理に便利なバーコードシステム、出展者プレゼンテーション、オフィシャルウェブサイトへのバナー広告、会議室のご利用、レンタル備品などの各種プロモーションツールのご活用について説明を差し上げました。



装飾施工業者、電気・エアー・ボイラー設備工事業者、輸送業者等も出席し、個別のご質問にも対応させていただきました。

説明会閉会后、JIAM 2016 OSAKA 開催会場となるインテックス大阪の各号館館内を見学いただきました。今回の出展者説明会へのご出席が叶わなかった出展者様には、当日の資料並びに各種ご案内をすでに e メールにて配信させていただいておりますので、早急にご確認いただきますようお願い申し上げます。

[出展ご検討中の企業さまへ] 展示スペースの 95%以上が埋まり、現時点で確定小間数は 1200 小間を超えています。出展が好調であることから、今からお申込みいただく出展者に向けて出展スペースを拡大しました。4 年に 1 度のビジネスチャンスを見逃さず、是非ともご出展をご検討ください！お問い合わせは JIAM デスクまで。

JIAM デスク(メサゴ・メッセフランクフルト株式会社内) TEL: 03-6272-3036 FAX: 03-3262-8442 E-mail: info@jiam-show.com

◆記者懇談会



説明会閉会后、近藤実行委員長、JASMA 湯原専務理事を交え、報道関係の皆様と懇談させていただきました。席上、JIAM 2016 について、前回規模を大幅に上回る出展申込み状況であり、多くの新規出展者にご参加いただいていること、とりわけプリント関係のご出展が伸張していることなどの進捗をご説明。世界市場の現況を見据え「JIAM 2016 は日本メーカーの底力を世界に向けて情報発進するまたとない場になる」と近藤実行委員長からコメントを口火として忌憚のない意見交換をさせていただき共に、JIAM 2016 の成功に向けて PR のご協力をご支援をお願いしました。